



みんながじまんできる学校を！

大塔っ子

佐世保市立大塔小学校

学校だより 校長 酒井元治

令和5年度 第10号 1月10日発行

明けましておめでとうございます

～「ありがとう」の学期に～

令和6年が始まり、令和5年度の最終学期が始まりました。

今年の元旦は言わずもがな、能登半島の地震で始まってしまいました。正月番組の途中からいきなり飛び込んできたニュース。「地震です。避難してください。」「津波が押し寄せてきます。」と何度も繰り返し放送するテレビ。民放でもCMを入れることなく報道していました。もちろんですが、始業式でこのことを話すと子どもたちは「そうそう、見た、見た。」「ひどかった。」などという言葉を口にしていました。8日までの報道で



は、死者168名、行方不明者323名、避難をしている人2万8千人です。まだまだ、被害の状況が正確につかめる状態ではありません。

加えて、その救援に飛び立とうとしていた海上保安庁と日航機の事故。こんなことが正月から起きるんだと思ったのは私ばかりではないと思います。始業式では、地震や羽田空港の事故によって亡くなった人のご冥福、行方不明者が一人でも多く元気な姿で見つかること、そして、避難をされている方々が1日でも早く元の生活に戻れますようにという願いを込めて黙とうをしました。

さて、命について考えざるを得ない新年の始まりでしたが、学校では1年の締めくくりになります。授業日数を数えると1～5年生は51日、6年生は48日という短い学期です。泣いても笑っても今の学級、今の担任であることはこの日数のみ。そして、学校行事の中で一番大きな卒業式が待っています。6年生はもとより、1～5年生も「さようなら」の学期となります。どうせ別れるのであれば、みんなに大きな「ありがとう」を言って別れたいものです。「感謝の学期」にするということです。

そこで、私の若かりし日の話。(うん十年前の話です。)

学生(二十歳くらい)のころ、私はヒッチハイクで黒部溪谷まで行ったことがあります。帰りは神戸から淡路島にわたり四国を経由して九州入りしました。途中、通りすがりの何台もの車にお世話になりました。中には楽しく会話しながら長い距離を乗せてくれる人、食事をご馳走してくれる人もいました。たくさんの人にお世話になった「ありがとう」の旅でした。そんな経験をした私ですから、恩を返す機会があれば実行しようと思っていました。これまでに何度かヒッチハイクの人と出会い乗せたこともあります。外国からの訪問者もいらっしゃいました。(ちなみに、ヒッチハイクについては子どもがすることではないこと、最近は危ない人もいますので難しいことを伝えています。)



また、私は学生のころ諫早でスーパーマーケットのアルバイトを数年やっていました。この旅を終えた数か月後、3月末のある日、このバイト先に中学生の男の子が二人やってきました。「僕たちは中学校の卒業記念に自分たちで計画して、久留米からサイクリングに来たんです。この辺りでどこか安いホテルを知りませんか？」と尋ねるのです。私はすぐにいろいろなところに電話して安いホテルを確保しました。二人の中学生は深々と頭を下げ、ホテルに向かい

ました。先の経験をした私です。ここはあの時のご恩をお返しするときと思い、バイトが終わってからそのホテルを訪ねました。食事は終わったとのことだったので、喫茶店（今は「カフェ」かもしれませんが当時はこの呼び名です）に誘いパフェや飲み物をご馳走しました。そして、この二人はまた深々とお礼を言い、その後の旅を続けたのです。

数日後、思いがけずこの二人と二人のお母様からお礼の手紙を頂きました。久留米餅（かすり）の財布が同封され、お母さまのお手紙には、「二人で計画実行した冒険の旅でした。見ず知らずの土地でどんなにか心もとなかったと思うと、お礼の言葉もございません。二人は高校生になって、また酒井さんに会いに行くんだと言っています。」というような内容が長々と綴られていました。その後高校生活が忙しくなったからか、私がバイトを辞めたからなのか、残念ながらこの二人と再会することはありませんでした。頂いた手紙や財布も大切に持っていたのですが、いつの間にかなくなってしまいました。

子どもたちにも投げかけたことですが、親切って誰のためにするのでしょうか？一般的に考えれば相手のため？人のため？ですが、この投げかけに「自分のため」と答えた子もいました。私もそう思うのです。ちょっと親切にできた自分をほめてやりたくなったり、「ありがとう」の言葉にほっこりしたりすることがあります。親切とは回り回るもの。ありがとうの言葉は伝染するものです。



3学期は感謝の学期。小さな「ありがとう」が飛び交うような行いをし、他人の行動に「ありがとう」で返し、大きな「ありがとう」で今年度を締めくくりたいものです。以上、長々となりましたが始業式での校長講話でした。

ご家庭でも、ちょっとしたことに「ありがとう」を連発してみませんか。家の仕事など「やってくれてありがとう」もあれば、この前まで帰宅したらランドセルも放りっぱなしだった子が、きれいに片づけている。そんなちょっとした成長に「ありがとう」もあるはずです。

1月の行事

9	火	3学期始業式 集団下校(12時ごろ)	17	水	読み語り(5・6) 身体測定(6) 6校時カット
10	水	読み語り(3・4) 身体測定(1) 6校時カット	18	木	佐世保市図画工作作品展(～21日)
11	木	身体測定(2) 校内学力テスト(算数・全学年)	22	月	SC来校日
12	金	身体測定(3) 冬休み前に借りた本の返却締切	24	水	読み語り(1・2) 委員会活動(5・6)
15	月	身体測定(4) SC来校日	30	火	給食集会
16	火	身体測定(5) SSW来校日	31	水	読み語り(3・4) 代表委員会 大塔タイム

*SC(スクールカウンセラー)のカウンセリング、SSW(スクールソーシャルワーカー)との面談をご希望される方は、教頭あるいは養護教諭；吉田までご連絡ください。

2月の主な行事

5	月	委員会活動	16	金	授業参観・懇談会(2)
6	火	全校朝会	19	月	授業参観・懇談会(1)
7	水	新1年生入学説明会	20	火	授業参観・懇談会(4)
8	木	授業参観・懇談会(3)	21	水	クラブ活動
9	金	授業参観・懇談会(6)	22	木	ありがとう集会(6年生の卒業を祝う集会)
13	月	音楽朝会 授業参観・懇談会(5)	28	水	委員会活動
14	水	クラブ活動(3年生クラブ見学)			

3月の主な行事

5	火	音楽朝会	18	月	第30回卒業証書授与式
12	火	卒業式総練習	22	金	修了式・離任式

*卒業式の日程は4月にお渡しした年間行事予定から変更されています。